

東京の中心で、仏の名を呼ぶVI

第6回 24時間不断念仏会

日時：2011年5月21日(土) 13:00-22日(日) 13:00

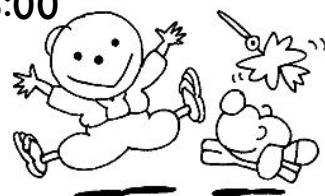
会場：大本山増上寺 光摂殿(東京・芝公園)

参加費：参加時間・内容による(詳細申込書面)

主催：「東京の中心で、仏の名を呼ぶ」実行委員会

後援：大本山増上寺、浄土宗東京教区芝組青年会、

為先会、虚空山彼岸寺、浅草燈籠会(順不同 依頼中含)



HELLO!
NAMUCHAN
©2000 ENLIGHEN DAILY OFFICE

私たちの祈りの対象は阿彌陀仏というほけです。私たちは阿彌陀仏の名を呼び続けます。呼びかけ方には決まりがあって、南無阿彌陀仏という、耳になじみ深い言葉を称えます。これを念仏といいます。

あたまの南無とは、恭しく敬うという意味の、古代インドに起源する言葉です。アミダとは、同じく古代インドの言葉、アミターバ・アミターユスという語に由来します。それぞれ、無量の光・無量のいのちという意味です。つまり念仏するということは、「無量の光・無量のいのちを恭しく敬う」と告白しているに等しいわけです。しかもはっきりと、声に出して。

失われたいのち、過去のいのち、未来のいのち、すべてを呼ぶことはできませんが、なむあみだぶつ — 無量の光・無量のいのちの名を呼びかけて、その向うなるすべてのいのちに呼びかけましょう。

さらに「無量の光・無量のいのち」と祈る声、呼びかける言葉を、会場にいる人々やインターネットでつながっている世界の人々とともに発し、私たち共同社会のすべてが、ともに生き・生かされていることを実感しましょう。

ここで念仏でもして、ちょっと違うアプローチをしてみてもいいですか？

【インターネット同時中継】

この行事はインターネットで世界に発信し、さらに各地の模様を中継する予定です。2010年にも国内外数か所をつないで、祈りをともにしました。会場にスクリーンを設置し、各地の模様を中継し、それをさらにその模様をインターネットで放送しました。世界をつないで祈りをともにし、地球を祈りのところで包みましょう。

配信方法やアクセス先などの詳細情報は、ホームページ上でお知らせします。

当日ご来場になれなくとも、インターネットを通じて祈りのところを分かち合いましょう。



【夜間ライトアップ・灯籠スポンサー募集】

会期中の夜間、正面入口(三門)から会場までの経路を灯籠で照らします。ライトアップされた東京タワーの下、灯籠の淡い光が点々と連なり、ほんのわずかな時間だけ都心の大伽藍に幻想的な空間が現れます。私たちの足もとと心を照らすとし火のスポンサーを募集します(48基設置予定144面まで募集)。

1面2,000円以上で、世界平和・家内安全などのご祈願を承り、念仏会の最後にご供養申し上げます。願いごとをお寄せ下さい。当日ご来場できなくとも、祈りのところを灯籠に託してご参加下さい(数に余裕がある限り、会期中も受付で承ります)。



I looked up at that centuries-old *symbol of peace and tranquility* -- the great bronze *Amida Buddha*.

From the Remarks by President Barack Obama at Suntory Hall, November 14, 2009

「何世紀にもわたって平和と安寧の象徴になってきた青銅製の阿彌陀仏を見上げたものです」

オバマ米大統領 2009年11月14日 東京での演説より(鎌倉大仏参詣の思い出) 和訳はプレスリリースより一部改編

【開催にあたって】

- 5月21日(土)13:00から翌22日(日)の13:00までの24時間、東京のど真ん中の芝公園、東京タワーの真下の増上寺で、24時間ノンストップの念仏会を開きます。会期中は**ただひたすら「なむあみだぶつ」と称え続けます**。途中で五体投地の作法による念仏も加えます。
- 途中からの参加、中途での退場、または中抜けもOKです。お勤め帰りや観光のついで、も歓迎します。
- どの時間帯で来ていただいても結構です。真夜中でも構いません。会期中、会場内には必ず誰かがいて、必ずあなたとともに祈ります。祈りを分かち合ひましょう。
- 参加は30分でも1時間でも結構。それぞれのご予定・お考えによって参加して下さい。
- やり方はまわりの人や最前列で大きな木魚を叩いている人のやることを見ていればわかります。そんなに難しいことはないと思います。無理な要求や強制はしません。ご希望によりいす席もご用意できます。「ずっと正座」でなくても構わないのです。
- 数珠をお持ちでしたらご持参になってみてはいかがでしょうか(日中ならば増上寺境内で頒布しています)。数珠の有無やみかけ等で参加拒否することはありません(ただし僧侶の方は、できれば黒衣・如法衣にて願います)。**ただ ともに念仏するところ・ともに祈るところ を求めます。**
- 疲れたら控室で休んで構いません。仮眠のための部屋も設けます(男女別 防寒用毛布もあります)。
- 食事時間にかけて参加の方には食堂で夕食・夜食・朝食(夕食は手打ちそば 他はおにぎり程度)を用意します。不足の場合は各自で補って下さい。湯茶は控室に常時あります。
- 灯籠スポンサーは、数に余裕があれば当日も受け付けます。
- **会期中、世界各地の中継地の模様を会場内でも投影します。世界を祈りのところで包みましょう!**
- **6時間より長く参加(申込区分 フル参加)の方には修養証を発行します。**

無理をせず、でも祈りのところを持続させましょう。

【プログラム】(予定 多少変更の可能性あり)

	5月21日		5月22日
12:15	受付開始(増上寺光摂殿)	1:00	礼拝
12:30	オリエンテーション (初心者向け 会期中適宜開催)	5:00	礼拝
12:45	開白(開始に当り祈願)	5:30-6:00	*増上寺 大殿念仏 増上寺大殿(24時間念仏は続行中)
13:00	不断念仏開始 以降 24時間ノンストップ	6:00-7:00	*増上寺 大殿朝勤行 増上寺大殿(24時間念仏は続行中)
17:00	礼拝	7:00-8:00	朝食(希望者はこの時間内に)
18:00-19:00	夕食(手打ちそば) (希望者はこの時間内に)	9:00	礼拝
		9:30-11:30	*増上寺紹介・拝観
21:00	礼拝	13:00	結願(終了に当り感謝と回向)
22:00-23:00	夜食(希望者はこの時間内に)	13:30	終了 解散

*の項は希望者のみ

礼拝(らいはい)

ここでは五体投地の作法による念仏のこと



Rev.:110426

控室や食堂では…

なにしろ 24 時間のマラソン念仏です。疲れます。疲れたら無理をしないで休みましょう。
でも控室も仏教パビリオンかもしれません。
それじゃ休めない!? 大丈夫。仮眠室（男女別）もあります。

写経ができます

何種類かのテキストを用意します。これはと思うものを選んで、一文字一文字、心に刻むように写経しましょう。それも祈りのこころのあらわれです。
テキストで意味のわからないところはお坊さんに聞いてみましょう。せっかくの機会ですから、マンツーマンでお経や先人の言葉の解説を聞きちゃいましょう。

すりぼとけ一版木の事です。白檀というよく知られた香木(実はすごく硬い)に、仏師が彫刻した阿弥陀仏の版木があります。これに朱を塗ってほとけさまを刷る、年賀状の版木の要領と同じですが、ズレたりかすれたりしてしまって、きれいに刷るのは案外難しいものです。刷り上がりには不思議と心の模様が現れるようです。あなたは何枚できれいに刷り上げられるでしょうか？

摺仏ができます
摺仏ができます

写経も摺仏も、どうぞお持ち帰りになって下さい。ご希望があれば念仏会の最後にご供養の上お渡しします。

紙燈籠作りませんか

クラフト作家・まるこさん創案の手作り紙燈籠。あなたは何を描きますか？ 祈りのことば、仏画をなぞってもいいですね。祈るこころを託して、火を点しましょう。

心にわだかまるモヤモヤ、ありませんか？ 可能な限りスタッフがお話を承って、心の掃除のお手伝いをします(別室で承ることも可)。どうせ声に出して念仏するのです。モヤモヤも声にして吐き出しちゃいましょう。坊主も悩んじゃうかもしれません…。最近、朱印帳を持っている人、多いですね。良かったらあなたのを見せて下さい。そして遍歴を聞かせて下さい。

お話もできます

もちろん、お茶の用意もありますよ

食事

は食堂で摂りますが、やっぱりそこでもなむあみだぶつ。
食前食後は合掌して念仏を称えましょう。それも行のうちです。



ネット中継拠点募集！

会場で参加できない方は、ネット参加して下さい。中継してもいいよという方は、5月15日までに事務局までお知らせ下さい。

会場内の案内、お茶や食事の準備などなど…どれも祈りのこころのあらわれです。手伝ってもいいよという方は、事務局までご連絡下さい。

当日会場スタッフ募集！

24時間、会場をいのりで満たしましょう

東京の中心で、仏の名を呼ぶVI

— 24 時間不断念仏会参加申込票 —

東京の中心で、仏の名を呼ぶVI 事務局 行 (Fax:03-3431-7807 E-mail: nenbutsu24@hotmail.co.jp)

お申込は Fax か E-mail、郵送にて承ります。E-mail でお申し込みの場合、参加内容の明記をお忘れなく！

私は 5 月 21 日 - 22 日に開催の不断念仏会に下記の内容で参加を申し込みます。 ____ 月 ____ 日

ふりがな
お名前: _____

連絡先電話番号: _____

連絡先 E-mail: _____

参加内容 A. ショート参加(2 時間以内。食事・防寒具用意なし)参加費:ワンコイン

B. ミドル参加(2 時間 - 6 時間。食事と防寒具つき)参加費: ¥3,000 -

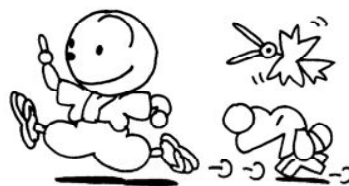
C. フル参加(6 時間より長。食事と防寒具つき 修養証を発行します)参加費: ¥5,000 -

◇ 灯籠スポンサー参加(一面 ¥2,000 - 以上) ____ 面 献灯料として ¥ ____ - を納めます。

灯籠スポンサー参加のみの場合、献灯料は現金書留か郵便振替(00130-4-705649 観智院)にてご送金下さい。

- 参加予定時間帯: 5 月 ____ 日 (該当する方にマル) 午前・午後 ____ 時 ____ 分から ____ 日 (該当する方にマル) 午前・午後 ____ 時 ____ 分まで
- (22 日午前中参加の場合) 増上寺境内拝観希望: (該当する方にマル) 有・無

【交通案内】 大本山増上寺 港区芝公園 4-7-35



会場建物: 光摂殿 (大殿左手) 大広間

会場特設電話: (会期中のみ開設 ホームページでご確認下さい)

- JR 線・東京モノレール 浜松町駅から徒歩 10 分
- 都営地下鉄三田線 御成門駅・芝公園駅から徒歩 3 分
- 都営地下鉄浅草線・大江戸線 大門駅から徒歩 5 分
- 都営地下鉄大江戸線 赤羽橋駅から徒歩 7 分
- 東京メトロ日比谷線 神谷町駅から徒歩 10 分
- 駐車場は利用できません。公共交通機関でお越し下さい。



東京の中心で、仏の名を呼ぶVI 24 時間不断念仏会事務局

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-2-13 観智院内

電話: 03-3431-1450 Fax: 03-3431-7807

<http://www.ne.jp/asahi/sakura/fuji/>

本行事特設 E-mail: nenbutsu24@hotmail.co.jp